

じょうけんをもどす つるかめ算 ①

小4～小6／□は ぜんぶの 数

なまえ _____

ひづけ _____

こたえが 先に 書いて あります。□に入る「ぜんぶの数」を見つけましょう。

※□は ぜんぶの数 (ひき・まい・人・個・問・分) です。

つるの 足は 2本、かめは 4本。分からない 数は □ です。

- ① 小屋の中につるとかめが合わせて □ひき、足の合計は 34本です。かめは 3ひきでした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

メモ

- ② 10円玉と 50円玉が合わせて □まいで、金額は 880円です。50円玉は 16まいでした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

メモ

- ③ しごとで □個 運んで、成功で 50円 もらい、失敗すると 50円 引かれます。失敗は 7個で、もらった お金は 400円でした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

メモ

- ④ 大人500円・子ども200円の入場料です。合わせて □人で、はらった お金は 11700円でした。大人は 19人でした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

メモ

- ⑤ 算数のテストで □問 として、正解で 10点、まちがいで 5点 引かれます。まちがいは 8問で、得点は 80点でした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

メモ

- ⑥ 4840m の 道を、はじめは 分速70m で 歩き、とちゅうから 分速240m で 走りました。ぜんぶで □分 かかり、走ったのは 19分でした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

メモ

- ⑦ 小屋の中につるとかめが合わせて □ひき、足の合計は 38本です。かめは 7ひきでした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

メモ



じょうけんをもどす つるかめ算 ①【こたえ】

なまえ _____

小4～小6／□は ぜんぶの 数

ひづけ _____

こたえが 先に 書いて あります。□に 入る「ぜんぶの 数」を 見つけましょう。

※□は ぜんぶの 数 (ひき・まい・人・個・問・分) です。

つるの 足は 2本、かめは 4本。分からない 数は □ です。

- ① 小屋の中につるとかめが合わせて □ひき、足の合計は 34本です。かめは 3ひきでした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

14 ひき

→ かめ 3ひきで 12本。のこり 22本は つるの 分で $\div 2 = 11$ 。 $3 + 11 = 14$ 。

- ② 10円玉と 50円玉が 合わせて □まいで、金額は 880円です。50円玉は 16まいでした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

24 まい

→ 50円玉 16まいで 800円。のこり 80円は 10円玉で 8まい。 $16 + 8 = 24$ 。

- ③ しごとで □個 運んで、成功で 50円 もらい、失敗すると 50円 引かれます。失敗は 7個で、もらった お金は 400円でした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

22 個

→ 失敗 7個で 350円 引かれるので、成功の 分は 750円。 $\div 50 = 15$ 個。 $15 + 7 = 22$ 。

- ④ 大人500円・子ども200円の入場料です。合わせて □人で、はらった お金は 11700円でした。大人は 19人でした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

30 人

→ 大人 19人で 9500円。のこり 2200円は 子どもで 11人。 $19 + 11 = 30$ 。

- ⑤ 算数のテストで □問 として、正解で 10点、まちがいで 5点 引かれます。まちがいは 8問で、得点は 80点でした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

20 問

→ まちがい 8問で 40点 引かれるので、正解の 分は 120点。 $\div 10 = 12$ 問。 $12 + 8 = 20$ 。

- ⑥ 4840m の 道を、はじめは 分速70m で 歩き、とちゅうから 分速240m で 走りました。ぜんぶで □分 かかり、走ったのは 19分でした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

23 分

→ 走った 19分で 4560m。のこり 280m を 分速70m で 4分。 $19 + 4 = 23$ 。

- ⑦ 小屋の中につるとかめが合わせて □ひき、足の合計は 38本です。かめは 7ひきでした。

□に入る数 (ぜんぶの数)

12 ひき

→ かめ 7ひきで 28本。のこり 10本は つるの 分で $\div 2 = 5$ 。 $7 + 5 = 12$ 。